



Metro
Edmonton
Japanese
Community
School

コミュニティースクールニュース 2010年4月号

THE ASSOCIATION OF METRO EDMONTON JAPANESE COMMUNITY SCHOOL

代表者 守田幸男 (会長) 9443 Ottewell Road, Edmonton AB T6B 2E1 TEL: 780-466-3278
借用校舎 RICHARD SECORD SCHOOL 4025-117 St
URL: <http://www.ualberta.ca/~tkin/MEJCS-index.htm>

<会長からのメッセージ>

今年は冬の終わりが早いと喜んでいたら、この原稿を書いている今、外は冷たい雨が降っています。雪じゃないだけマシですかね。

4月16日に年次総会が開催され、昨年度決算及び本年度予算案も全会一致で承認されました。その際には未定であった新書記も4月23日の役員会で無事決まりました。本年度の役員会メンバーは、以下の通りです。

会長：守田 幸男。
副会長：アディソン 千恵子。
書記：永田 順子、山本 奈穂子。
会計：朝居 由紀子。
評議員：マンゼイ 美香、松尾 真知子。

退任された、ジャクソン好子さん、ロバートソンプルースさん、本当にお疲れ様でした、そしてありがとうございました。今後もジャクソンさんは1会員として、ロバートソンさんは役員会アドバイザーとして協力頂きます。

本年度も様々な行事が目白押しです。皆様のご協力、よろしくお願ひいたします。

会長 守田 幸男

<校長からのメッセージ>

春らしいを通り越し、夏を思わせるこの四月、子どもたちも年度の始まりの月を笑顔で過ごせていましたね。今年は、入学式のときにも申しましたように、幼稚園、小学校、中学校それぞれで新入生を迎えるという喜ばしいスタートを迎えました。今年度2010年度は、年中12人、年長13人、小一11人、小二11人、小三10人、小四6人、小五10人、小六4人、中一6人、中二3人の計86人でスタートしております。2010年度、今年もしっかり頑張っていきたいと思います。

毎年この時期には同じようなことを申しまして申し訳ないのですが、新年度に当たりまして今年も学校の使い方について、基本的なことの確認をいたします。まずは、学校の取り扱いについてです。「教室のものは、触らない。」「展示物などにも触らない」「ごみはなるべく出さない、ごみはゴミ箱にきちんと捨てる」などの基本的なことに加え、ここ最近問題の多い「ろうかを走り回らない」「トイレを正しく使用する」に十分気をつけてください。また、これからは休み時間などに外で遊ぶことも多くなると思いますが、戻ってくる時には必ず靴に入った砂を専用のバケツに入れて校舎内にはいつてくることを忘れないでください。常に校舎は、清くそして正しく利用してください。エドモントン補習校は、金曜日の3時間だけ校舎を借りていることを忘れずに、

そして今年もリチャードシコード校ともよい関係を続けていきたいと思います。

校舎の使い方だけではなく、補習校生活での姿勢についても注意があります。クラスでは、そして校内では日本語を使うこと。これは、海外にいる私たちが最も気にしなければならないことでしょう。生徒だけでなく、保護者をも含めて皆で取り組んでいきましょう。また、宿題は毎回しっかり全部やってくる。一週間、みなさんいろいろ忙しいことと思います。しかしながら、補習校は週に一回しかありません。言うまでもなく宿題をすべて済ませてくることは、大変重要なことです。幼稚園、低学年、必要であれば中学年の皆さんはお父さん、お母さんと一緒に宿題に取り組みましょう。高学年、中学生の生徒さんは、ワークブックの答え合わせを頼むことで親御さんに宿題のチェックをしてもらいましょう。以上のようなことを心がけ、充実した一年をお互いに過ごしましょう！

四月の最終週、五月の前半の週には、クラス懇談会を予定しております。これは、お子さまの新しいクラスでの様子を、そして新しい担任の先生を知ることでできる機会です。短い時間ではありますが、担任と保護者がお互いを知ることでよい機会だと思っています。これを機会に、保護者の皆様と担任が、近い距離でこの一年間をすごしてほしいと思います。また、五月の最終週と六月の第一週目には、授業参観が予定されています。今年度も一学期に一回目の授業参観を行うことで、皆様にお子様のクラスでの様子、クラスの様子などを早い時期に知っていただこうと思います。詳細につきましては後ほどお知らせいたします。

最後に、入学式でも述べさせていただいた部分をもう一度校長からの新年度のメッセージとしてお伝えさせていただきます。

“あなた達補習校の皆さんは、日本から遠く離れたここエドモントンで、一生懸命国語の勉強をしています。日本に戻った時に、もうちょっと日本語ができたかなあと思うこともなく日本の生活を楽しむことができる生徒がほとんどだと思います。日本とカナダの二つの国でほとんど不自由なく生活できるあなたたちはとても素晴らしいと改めて思います。これはあなたたちが大人になればなるほど実感すると思います。その素晴らしい境遇、才能に誇りを持って補習校の勉強を続けてください。そして、あなたのお母さん、お父さんたち、またここにいる先生達にとって、そしてもちろん生徒のみなさんにとって特別な国、日本、その言葉、文化の学習に励んでください。その姿のために先生達は一生懸命毎週の授業、宿題作りに当たっていくつもりです。今年度も先生達を信じてお互い頑張っていきたいと思います。”

この陽気、長い日照時間が気分をさらに明るくしてくれますね。2010年度も張り切って頑張りましょう！本年度も皆様、何卒よろしくお願いいたします。

校長 坂口 宗

《校長からのお知らせ》

今学期の行事予定は以下のようになっております。お確かめください。

4月30日、5月7日	クラス懇談会
5月28日、6月1日	授業参観
6月5日(土)	ピクニック・運動会
6月11日	習字教室
6月18日	火災避難訓練

授業参観のスケジュールにつきましては、後ほど改めて連絡があります。また、一学期は6月25日の金曜日が最終日となります。

校長 坂口 宗

<保護者便り>

こんにちは。山田眞理と申します。中学一年に花鈴(かりん)、小学五年に玲奈(れな)そして私自身今年度は小学四年の担任として補習校にお世話になっています。

補習校には花鈴がプレスクールの頃から通っていますので、もうかれこれ10年目に突入しました。娘達が低学年の頃は宿題も喜んでやっていたし時間的にも余裕があったので、補習校を続けていくのはそれ程大変なことだとは思っていませんでした。ところが先日漢字テストの勉強をしている花鈴を横で見ている、「すごいなあ、こんな難しい漢字が書けるようになったのかあ。」と我娘のことを誇らしく思いながらも少し半信半疑で、ある熟語の意味を聞いてみました。「知らない。」「え？知らないのに覚えているの？…」ちょっとショックではありましたが、この熟語は大人でも普段は使わないような言葉だからと思い直してもう一つ聞いてみました。「知らない。」結局半分ぐらい意味も分からずに覚えていました。今度はかなりショック。高学年になればなるほど学力以外でも色々な面で補習校を続けていくことに障害が出てきます。最近は現地校の宿題や習い事などが忙しくて睡眠も十分に取れない状態なので、こうなってくるとボチボチでも家庭で時間があるときに勉強させたほうがいいのか…と、つい「逃げ」の姿勢に入ってしまう。

そんなある日、Can Skateの指導から帰ってきた花鈴が「私も五歳ぐらいからスケート始めてたら今頃もっと上手になっていたのに…」と言い出したので「あなたが五歳のときスケート習ってみる？って聞いたら、やらないって言ったからじゃない。」と言うと、「みんなは子供が泣いていても無理矢理やらせてるよ。その方が子供のためになるからよ。親ってそういうものよ。」と言うではありませんか。私は啞然としました。12歳の娘が自分の求める親の理想像を親の私に説教しているのです。義務以外のことで泣くのを無理矢理やらすのは親のエゴであって子供がかわいそうだし、後々恨まれてはと思っ

て遠慮することもありましたが、少なくとも花鈴にとってはそうではないようです。皆さん、私が何を言いたいかもうお分かりですよ。そうです。もし今花鈴が「日本語学校やめた〜い。」と泣き叫んでも、もう迷うことはないのです。今まで以上に声を張り上げ、自信を持って「宿題は？漢字は？」と喋って背中を押してやろうと思います。

この原稿を書き始める前に花鈴の了解を得ておこうと内容の確認をしたところ、「え〜、あれはスケートのことを言っていたのに〜。日本語学校は別なんだけど〜。」と言いつつながらも「うん、いいよ。」と笑顔で答えてくれました。

山田 眞理

長男麟太郎が年長の頃から補習校にお世話になって、もう5年がたちました。この学年は比較的人数が多く何度もクラス替えがあったにもかかわらず、今まで一度も同じクラスになったことがないお友達もいたほどでした。今年から一クラスになってたくさんで勉強することになり、お友達と時間を過ごすのが大好きな長男は喜んでます。先日は帰りの車の中で「あー、今日はとっても楽しかった。」というので、なにか特別なことがあったのかと思いきや、外遊びが始まって、公園で思いっきり駆け回ったのが楽しかったとか。そんなのきな発言を聞いて、親が考えているより以上に補習校って楽しいのかな、宿題が多少つらくてもなんとかやっていけそうかな、と思いました。

増田 千苗

昨年、8月にサスカチュワン州リジャイナ市からエドモントンに引越して来ました。リジャイナ市には日本語補習校がなかったのでこの学校のことを知った時はとても嬉しかったです。昨年10月から娘の友貴が4年生、12月から息子の貴明が5年生として通い始めました。漢字の書き取り練習に教科書の音読、そして木曜日の夜は宿題の再確認。小声でブツブツと文句を言いながらも頑張っている姿を見ると嬉しいものです。いつか子供達から”お母さん、あの時、日本語勉強していてよかったよ！”と言ってくれる時を信じてこれからも親子共々頑張っていけたらと思っています。

ランドリー弘子

私の息子、ニコラスは今年5年生になりました。日本語学校に通いはじめた7年前、ニコラスは全く日本語を話すことができなかったので、いつか日本語が話せるようになれば良いなと思っていました。今では、私の日本の家族とも会話ができるほど、日本語が上達しました。7年前は、こんな日が来るなんて想像もつきませんでした。カナダ人社会で働き始めて、4年になる私はカナダ人と一緒に仕事をしていると、多々文化の違いに戸惑うことがあります。だから息子のニコラスには、今では、日本語だけでなく、日本の文化習慣も、この日本語学校で学んでもらいたいと思っています。大人になって、もし日

本で働く事があっても私のように戸惑う事は少ないと思います。皆さん、これからもよろしくお願ひします。

山本千恵子

<新役員挨拶>

昨年夏フロリダからエドモントンに引っ越してきました。まだ慣れない点多々ありますが、2年間宜しくお願ひ致します。小4に麟太郎、小2に美咲が在籍しています。

松尾真知子

息子、朝居タイラー（小1）がお世話になっています。2年間よろしくお願ひします。

朝居由起子

娘、愛奈がプリスクールからお世話になってもう6年目になります。まだ知らないことが一杯ありますが、精一杯努めさせていただきますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

山本 奈穂子

<新任教師挨拶>

年中を担当することになりました、上田恭子です。

日本では保育士をしてました。

現在、日本語学校とは別に、学習塾のお手伝いをさせていただいております。先日、「13-8」などの引き算のプリントをやりかけた女の子が、「できない」と持ってきました。ムツとした顔で「指は10本しかないのに!」とのこと。これがほんの数週間前のことだったと思うのですが、現在は「24-8」なんかを平気でこなしています。手の指も足の指も使わず計算する方法を、身につけたのでしょうか。

螺旋階段を登るように毎日同じことを繰り返しているようでいて、あつという間にできなかったことができるようになる素晴らしさ!お子様の成長の一部を共有できること、とても嬉しいです。

手探りながら、お子様たちと仲良くなれるよう、楽しく通ってもらえるよう、いろいろ挑戦したいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

上田 恭子

今年度年長組を担当することになりました増田千苗(ちなえ)です。

小さいお子さんを教えるのは初めてであり、また自分の子供とは違った反応もあって、毎度の授業では新鮮な時間を過ごしています。

日本にいた頃、長男が幼稚園に通っていましたが、幼稚園の先生ってなんて大変なんだろうと思った覚えがあります。まさか自分が幼稚園の先生をやることになるとは当時思っていませんでしたが、もう1人の年長組の担任の坂口先生の「基本は国語教育ですから」、という言葉を念頭に1年間がんばってみようと思います。どうぞよろしくお願ひします。

増田 千苗

今年度より五年生の担任をすることになりました、瀬戸口舞です。

日本の教育現場から離れて約2年が経ち、またいつか復帰できたらと思っている時に、日本語補習校でのお話をいただきました。国語という教科は初めてですが、先週で3回目の授業を迎えて、教えると同時に自分も学んでいることを感じて「ああ、やっぱり教育現場っていいなあ」と改めて実感しています。毎回の授業で、漢字の学習にしても、読み書きにしても、こちらが「これは難しいかな?」と思っていることでも、子供達は簡単にやっけてみせたり、授業中の発言一つ一つからもこちらが予想できない答えが返ってきたりと、驚かされることが多いです。本当にこの1年が楽しみだなと思います。至らない所が多々あるとは思いますが、頑張ります!よろしくお願ひします。

瀬戸口 舞

<Devonian Garden ボランティア募集>

6月6日(日)、12時から4時までDevonian Gardenでスプリングフェスティバルが行われます。日本語学校は、竹馬体験、本のしおり作り、ヨーヨー販売を、去年は星さんをリーダーに参加しました。今年は、星さんが休学中ですので、リーダーがいません。我こそはという方がいらしゃたら役員会までお知らせください。

役員会

<運動会について>

恒例の運動会・ピクニックが6月5日(土)に行われます。毎年EJCAとの共催で行われてきました運動会ですが、今年から日本語補習校単独での開催となります。そのため、従来EJCAよりご好意で提供していただいたBBQは今年からなくなることとなります。

それに伴い、ポットラックも廃止することとしました。皆さん、ご自分の家族でそれぞれ昼食をお持ちください。なお、テーブル、椅子等も今年はおさない予定ですので、各自で敷物やピクニックチェアをご持参ください。

役員会

<カジノコーディネーター募集>

秋のカジノボファンディングを取り仕切るコーディネーターを募集しています。英語が出来る方。貴方の旦那様や奥様にも聞いてみてください。是非、守田まで応募下さい。

役員会

<Heritage Festivalでソーラン節を踊ろう>

今年もヘリテージ祭にて、子供の参加希望者が多ければ、ソーラン節を踊ろうと思っています。

どなたでも大歓迎です。ただし、条件として、*ヘリテージ祭当日(7月31日、8月1、2日)参加できる事。*5月から始まる練習(大体5~7月間で5~8回

ほど、日程は追って連絡します)に参加できること。
7歳以下のお子さんは、必ず保護者が同伴してください。
家庭での個々の練習も必須となります。

参加希望者(質問のある方も)は5月13日までに、
ジャクソンまで<by.jackson@telus.net> 又は780-
387-4049 連絡ください。
参加希望者が10人以下の場合はヘリテージ祭参加を
見合わせますので、あらかじめご了承ください。

ジャクソン 好子

<ボランティア募集>

会則と校則の整理、ストラテジックプランニング、奨学
金コミTEEに協力してくださるボランティアの方を
募集しています。詳細は後日発表します。興味のある
方はブルースさんまでお知らせください。

bruce@interbaun.com

役員会

<5/6月の当番/Parent Duty shifts May/June>

5月7日 ヒューストン、クインター

5月14日 黄、浅野

5月21日 黄、ランドリー

5月28日 大場、吉村

6月4日 松原、四宮

6月11日 酒井、栗林

6月18日 ライバック、比留木

6月25日 ジャクソン、ウォーカー (Walker)

毎週金曜日の日本語学校は、父母の皆様のお陰で運営
されています。これからもスクールニュースをきちんと読
み、自分の当番日を確認してください。当番に当たっ
ての方がうっかり忘れるような事があれば、学校運営に支
障を来し、他の方々にも迷惑をかける事になりますの
でご協力お願いします。当番表の作成は事務のダンウォ
ールドさんが当たっていますので、質問や疑問、そして都
合の良い日に当番日があれば調整しますので、お知らせ
ください。

<ニュースレターについて>

ニュースレターへの記事の掲載をご希望の方は、担当の
山本 (naoko2158@shaw.ca) までご連絡下さい。投稿の
締切りは第3金曜日、発行は第4週です。

スクールニュース校正 アデイソン千恵子
編集 山本 奈穂子